さいたま市感染症発生動向調査（週報）

平成 29 年 9 月 27 日

平成 29 年第 38 週（9 月 18 日～9 月 24 日）

■**全数把握対象疾患**（結核を除く）

五類感染症の**侵襲性肺炎球菌感染症** 1 人、**梅毒** 1 人（病型：早期顕症梅毒Ⅱ期）の報告がありました。

梅毒の今年の累計報告数は 52 人となりました。2006 年以降の同時期と比較して最も多い状況です。詳細は、市感染症情報センターホームページ*「さいたま市の梅毒報告状況」*をご覧ください。

★手足口病が流行警報レベルとなっています！

■**定点把握対象疾患**

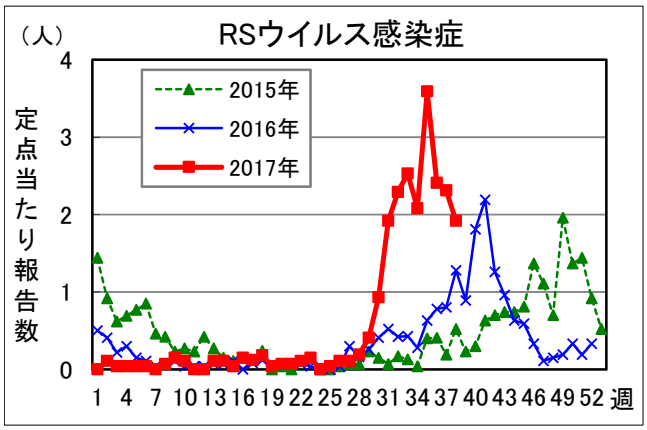
手足口病の定点当たり報告数は、先週の 9.46 人から 5.88 人（報告数 147 人）と減少しました。しかし、流行警報開始基準値（定点当たり 5 人）を超えていて注意が必要です。

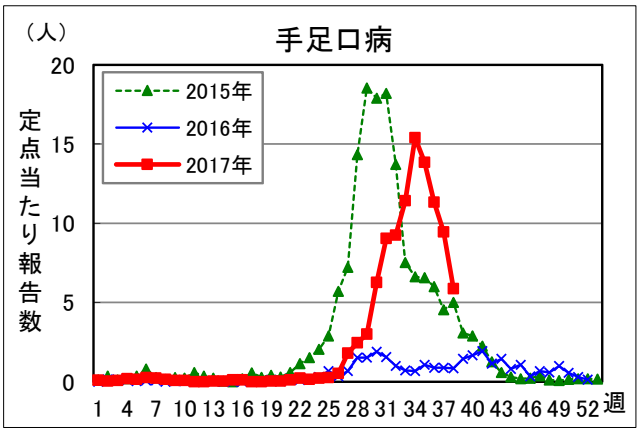
流行性耳下腺炎の報告が増加しました。

RS ウイルス感染症の報告が多い状況です。

細菌性髄膜炎の報告が 1 人（65-69 歳）ありました。

マイコプラズマ肺炎の報告が 1 人（25-29 歳）ありました。





■定点当たり報告数表（第38週　9月26日 13:00集計）

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.15	↓	★
RSウイルス感染症	1.92	↓	★★★
咽頭結膜熱（プール熱）	0.32	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	→	★
感染性胃腸炎	4.20	→	★
水痘（みずぼうそう）	0.16	→	★
手足口病	5.88	↓	★
伝染性紅斑（リンゴ病）	0.04	→	★
突発性発しん	0.68	→	★
百日咳	0.00	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	1.72	↓	★
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0.24	↑	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎（はやり目）	0.14	↓	★
細菌性髄膜炎	1.00	報告数が少ないため表示せず	
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	1.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移：2週間前からの傾向を示します。（→：増減無し、↑：増加、↓：減少）

※流行状況：過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。（小さい　←★、★★、★★★→　大きい）

シールぼうや

☆ 9 月 24 日 ～ 30 日は 結核予防週間 です！

「痰のからむ咳が 2 週間以上続いている」「微熱・身体のだるさが 2 週間以上続いている」に該当する場合は、結核の可能性があります。早めに医療機関を受診しましょう。

さいたま市健康科学研究センター（さいたま市感染症情報センター）TEL：048-840-2250　FAX：048-840-2267

感染症発生動向調査　週情報 （患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（ 2017年第38週　平成29年9月18日～9月24日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ　#1	6	0.15	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-
RSウイルス感染症	48	1.92	10	14	17	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	8	0.32	-	-	2	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	1.00	-	-	-	-	2	2	4	5	2	2	2	4	2	-
感染性胃腸炎	105	4.20	4	6	13	13	4	10	14	9	4	7	5	10	3	3
水痘	4	0.16	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-
手足口病	147	5.88	-	11	39	24	19	16	14	9	3	-	6	6	-	-
伝染性紅斑	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
突発性発しん	17	0.68	-	5	9	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	43	1.72	-	5	5	9	7	4	6	2	2	2	1	-	-	-
流行性耳下腺炎	6	0.24	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	1	1	-	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
細菌性髄膜炎　#2	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1	1.00	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎　#3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（ ー ： 0 ）

#1　鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2　インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3　オウム病を除く

流行状況･･･　　:警報レベル、　　:注意報レベル

9月 26日　13:00 集計

全数把握対象疾患届出数（2017年）

類型	疾患名	2017年第38週受理分	2017年累計 ※1	2016年累計 ※1,2	疾患名	2017年第38週受理分	2017年累計 ※1	2016年累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群（MERS）	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ（H7N9）	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	1	0
	細菌性赤痢	0	0	6	パラチフス	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	39	43				
四類	E型肝炎	0	0	7	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）	0	0	0
	A型肝炎	0	3	1	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノコックス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兎病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	6	13
	つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0
	デング熱	0	2	7	ロッキー山紅斑熱	0	0	0
五類	アメーバ赤痢	0	12	16	侵襲性肺炎球菌感染症	1	20	26
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	0	4	4	水痘（入院例に限る）	0	4	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	5	10	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性脳炎	0	16	12	梅毒	1	52	65
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	播種性クリプトコックス症	0	1	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	破傷風	0	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	6	7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	8	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	3	麻しん	0	1	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません 。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

※1 累計は診断日で集計しています。　※2 2016年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

2017年9月26日　15:00集計